

文部科学省国立大学機能強化事業「早期教育プロジェクト」

東京藝術大学音楽学部

早期教育プロジェクト2018 in 仙台 木管楽器+ホルン部門

2018年11月4日 [日] 日立システムズホール仙台 シアターホールほか

Program

【公開レッスン】

12:50 開講式

13:00-16:15 楽器ごとのグループレッスン

※レッスンの最後に講師への質問タイム、講評があります

【講師陣によるアフタヌーン・コンサート】

16:40開場 17:00開演 日立システムズホール仙台 シアターホール

TOKYO GEIDAI WINDS (東京藝術大学音楽学部教員陣によるアンサンブル)

フルート：高木 綾子 (准教授)
オーボエ：小畑 善昭 (教授)
クラリネット：伊藤 圭 (准教授)
ファゴット：岡本 正之 (講師)
サクソフォーン：有村 純親 (講師)*
ホルン：日高 剛 (准教授)
ピアノ：大野 真由子 (講師)*

ファルカシュ：5つのハンガリー古典舞曲

F.Farkas：Five Antique Hungarian Dances

ビゼー (長生淳 編曲)：アルルの女*

G.Bizet (Arranged by Jun Nagao)：L'Arlésienne

(17:30 終講予定)

※グループレッソンの見学・聴講は、途中入退室可能です。

※満席の場合、ご入場いただけないことがございます。

※グループレッソンを受講するお子様 (小・中学生) のプライバシー保護の観点より、取材関係者および本学公式スタッフ以外の会場内での録音・録画および写真撮影は、固くお断りいたします。

主催 東京藝術大学音楽学部

共催 仙台市・公益財団法人仙台市市民文化事業団

助成 東京藝大青葉の風音楽賞基金

東京藝大と地域とが協働して取り組む、逸材発掘プロジェクト。2014年度に文部科学省国立大学機能強化事業の一環として始まり、東京藝大教員が日本各地を訪問。公開レッスンを軸に2018年度は対象地域を拡大して展開しています。

2014年度からスタートした東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」は、全国のホール・自治体はじめたくさんの方々から支えられ、早くも4年目を迎えます。2018年度は開催地として新たに奈良、京都、刈谷、岡山が加わるほか、全日本空輸株式会社様からのご支援もいただき、復興支援を視野に熊本での開催も実現する運びとなりました。これまで私たちは日本各地で子どもたちの瑞々しい感受性や生き生きとしたエネルギー、会場に集う皆様の音楽への熱量を肌で感じてきました。このプロジェクトは音楽家を目指そうという子どもたちの夢を最大限応援することを目的としていますが、レッスンを通して素晴らしい音楽に触れることで得られる感動や発見が、夢を育む豊かな土壌になるのだと思います。早期教育プロジェクトがそうしたきっかけの一つとなり、音楽することの喜びの輪が地域に、世界に、いっそう広がっていくことを心から願っています。

東京藝術大学音楽学部長

迫 昭 嘉

●グループレッスン講師&アフタヌーン・コンサート出演

高木 綾子 (フルート)



東京藝術大学を安宅賞を得て卒業。同大学大学院修了。宝塚バガ音楽コンクール、日本フルートコンベンション・コンクール、日本管打楽器コンクール、日本音楽コンクール第1位。J.P.ランパル国際フルート・コンクール、神戸国際フルートコンクール第3位。パリ室内管弦楽団との共演でパリ・デビュー。12枚のCDをリリースし、すべて高い評価とセールスを残す。テレビ・ラジオ・CM出演多数。現在、洗足学園音楽大学客員教授、東京藝術大学准教授。

岡本 正之 (ファゴット)



東京藝術大学卒業。同年、東京都交響楽団へ入団。日本管打楽器コンクール第1位および大賞受賞。1991～92年DAAD奨学生としてハノーファーで、96～97年アフィニス文化財団の派遣研修生としてシュトゥットガルトで研鑽を積む。都響とは「作曲家の肖像～R.シュトラウス」のソリストとして共演。IDRS国際ダブルリード協会のカンファレンス参加。霧島国際音楽祭、木曽音楽祭など参加。現在、桐朋学園大学特任教授、東京藝術大学非常勤講師。

小畑 善昭 (オーボエ)



東京藝術大学在学中に毎日音楽コンクール第3位。同大学大学院修了。東京交響楽団に務めた後、西ベルリンに留学。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のエキストラ奏者を務める。帰国後、新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者を務めた。古典期からロマン派の管弦楽におけるオーボエの技法、17～18世紀の演奏

上の問題と共に、楽器の構造を研究・実績を積んでいる。現在、東京藝術大学教授。

有村 純親 (サクソフォーン)



東京藝術大学卒業。同大学大学院修了。パリ国立高等音楽院を最優秀の成績で修了。オランダ・アムステルダム音楽院に於いても研鑽を積む。サクシアーナ国際サクソフォーンコンクール第1位、およびフランスサクソフォーン協会賞受賞。パリ国際音楽コンクールを審査員全員一致で大賞受賞、第50回ミュンヘン国際音楽コンクールセミファイナリスト（日本人最高位）。2004年度文化庁芸術家在外研究員。現在、洗足学園音楽大学および昭和音楽大学講師、東京藝術大学非常勤講師。

伊藤 圭 (クラリネット)



宮城県出身。宮城県古川高等学校を経て、東京藝術大学卒業。JILA音楽コンクール室内楽部門、第6回日本クラリネットコンクール第1位。第74回日本音楽コンクール入選。これまでに千石進、日比野裕幸、野田祐介、山本正治、三界秀実、村井祐児の各氏に、室内楽を岡崎耕治、四戸世紀の各氏に師事。藝大フィルハーモニア、東京

都交響楽団を経て、2011年にNHK交響楽団へ入団。現在、同団首席クラリネット奏者、国立音楽大学および愛知県立芸術大学非常勤講師、東京藝術大学准教授。

日高 剛 (ホルン)



長崎大学経済学部を卒業後、東京藝術大学にてホルンを学ぶ。オランダ・マーストリヒト音楽院に留学。帰国後、広島交響楽団に入団。その後、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団を経て、NHK交響楽団へ入団。2008～13年まで同団首席代行ホルン奏者を務めた。CD「Variation for Horn」、Etude CD「コップラッシュ60の練習曲」をリリース。現在、洗足学園音楽大学客員教授、東京藝術大学准教授。

〈助演〉

大野 真由子 (ピアノ)



東京藝術大学卒業。卒業時に同声会新人賞および読売新人賞受賞。同大学大学院修了。第45・46回鎌倉市学生音楽コンクール第2位、第13回吹田音楽コンクール第1位、第17回友愛ドイツリート（歌曲）コンクール優秀共演者賞受賞。大阪センチュリー、藝フィル等と共演。これまでに、乙幡理恵、竹中淳子、田中由生子、

日比谷友妃子、Gabriel Tacchino、角野 裕の各氏に師事。横浜市栄区民文化センターリリス・レジデンス・アーティスト。現在、聖徳大学講師、東京藝術大学非常勤講師。

東京藝大青葉の風音楽賞基金とは――

仙台にご在住の菊地幸枝氏の寄附により創設され、早期教育プロジェクトの助成や、若き音楽家への「東京藝大青葉の風音楽賞」の贈呈を通じて、子どもたちへの早期教育活動を支えている。これからの時代を担う若き音楽家たちへ、杜の都・仙台から「青葉のようにたくさんの葉を茂らせ、立派な木に成長して欲しい」との想いが込められている。